

ゴミを分別回収して資源化する活動

～お年寄りに車いすを贈ろうを合い言葉に～

- 1 自治体名 小矢部市
- 2 発表者名（所属名） 森川 栞、上野比呂、雄川綾華（小矢部市立津沢中学校生徒会）
- 3 活動名 ボランティア委員会が行っているアルミ缶回収の収益で購入した車いすを贈る活動
その他小矢部市が行っているゴミの分別（給食のゴミの分別）
- 4 活動期間 平成16年度から現在まで
- 5 活動場所 小矢部市立津沢中学校
- 6 活動参加人数 約200名

7 活動をはじめた経緯

生徒会のボランティア委員会の活動として企画した。生徒の各家庭から出るアルミ缶を回収して、リサイクル業者に引き取ってもらい、その収益で老人福祉施設などへ車いすを贈った。

8 発表要旨

① アルミ缶回収活動の概要

- ・家庭からのアルミ缶回収

全校生徒に呼びかけ、家庭で出たアルミ缶を回収した。

- ・町内清掃活動とゴミの分別によるアルミ缶収集

美化委員会と協力して町内の清掃奉仕を企画し、全校生徒に参加を呼びかけて行なった。当日集まったゴミの中からアルミ缶を分別した。

② アルミ缶回収を行った二つの理由

- ・リサイクルによってゴミを減らし、資源を有効利用する
- ・アルミ缶回収によって得た収益で老人福祉施設に車いすを贈り、社会に貢献する

③ アルミ缶の行方

- ・アルミ缶を引き取っていただいたリサイクル業者を訪れ、アルミ缶がどのようにリサイクルされるのかを調査した。

④ その他のリサイクルの取り組み

- ・小矢部市で行っているゴミの分別を給食時に出るゴミでも行っている。